

質問に対する回答書

業務名：山口市シェアサイクル事業運営業務

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	仕様書5(3)その他 自転車のメンテナンスや回収・再配置等の業務について可能な限り市内事業者との連携を図ること。	山口市内の事業者を活用するためにも、山口市内の就労継続支援B型事務所等を紹介いただくことが可能かどうか。	山口市内の就労継続支援B型事務所については、山口県公式ウェブサイト (https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/50/18764.html) の「(4)障害福祉サービス事業所((2)以外)の定員・利用契約者数等(2025年4月1日時点) (Excel: 103KB)」内「(5)就労継続支援事業所②就労継続支援事業所B型」でご確認ください。 ※「所在地」から必要に応じて、山口市内の事業所を検索してください。 ※各事業所の詳細は、本市公式ウェブサイト (https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/57/124908.html)で確認できる場合があります。 なお、特定の事業所のご紹介はできかねます。
2	実施要項8(2)書類作成上の留意事項	「イ 企画提案書提出届と企画提案書一式（上記（1）ア～オの順番に並べてフラットファイルに綴じ）を8部（正本1部、副本7部）提出すること。また、正本の電子データ（CD-R又はDVD-R）も1部を提出すること。」とあるが、CD-RやDVD-RではなくたとえばUSBメモリやメールにデータファイルを添付する形で送付等での代用は可能か。	CD-RやDVD-Rではなく、メールにデータファイルを添付する形での送付は可能です。 USBメモリでの提出は受付できません。
3	実証事業に係る報告書 03 利用料金収入と費用の推移	R6年度まで、イニシャルコストが毎年大きくかかっているように見えるが、具体的な内容としては何にあたるコストなのか	令和2年度から令和6年度にかかったイニシャルコストのうち、約8割が自転車本体及びスマートロックにかかる費用となっています。 その他の費用としては、看板や駐輪ラック、ビーコン、機器の輸送費等があります。
4	評価基準3事業計画 (3)サイクルポートと自転車の配置計画	「サイクルポート、自転車が早期に複数配置され、利用者の利便性が確保されているか。」は具体的にどの段階で何を求めているのか。	令和9年3月末時点のサイクルポートと自転車の配置数が、本市実証事業における令和8年4月時点の配置数に近い場合に高い配点を行います。具体的には、サイクルポート数35箇所、自転車数140台を基準値とします。 ※サイクルポート数については、令和8年4月時点の配置数から、指定地・候補地から外れたポートや調整が必要なポート等を差し引いた数を基準値とします。 ただし、当該基準については、「(3)サイクルポートと自転車の配置計画」を評価する上での視点の一つであるため、他の視点とあわせて、総合的に「(3)サイクルポートと自転車の配置計画」の評価を行うこととなります。